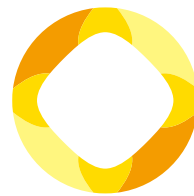


それ..け!

社協

高鍋社協からのお知らせ便



no.4



Pick Up

社協スタッフの仕事場

photo 高鍋西小 6年生のみなさん

町の至るところが職場です 社協スタッフの**仕事場**

社協の人って普段どんなことしているの？
あまり知られることのない仕事の場面ですが、いろんな現場で課題に向き合っています。



「陽だまりハウス」で。
地域の居場所

子どもの居場所づくり

週一回、放課後の子どもたちの居場所として、ボランティアの方々といろんな遊び、宿題の見守り、おやつの時間などを設けています。



地域・子ども・暮らしの
場面が職場です

地域福祉推進員



石井 一代

人と接する仕事に魅力を感じています。好きな言葉は一期一会。

社協内で。



「家に一冊どうぞですか？」

エンディングノート普及活動

自分自身や家族、親しい周囲の人たちのために『もしもの時に伝えたいこと』を綴るノートを扱っています。売り上げは町内の福祉活動に役立てられます。

高鍋東中学校で。

福祉教育

町内の小中学校で、当事者の講話や車いす体験等を通して、福祉についてのわかりやすい啓発活動を行っています。



この他にも、ボランティアをしたい人・来てほしい人をつなげるボランティアセンター事業や、福祉機器・レクリエーション用具の貸し出しも行っています。



地域住民宅で。

課題が見つかるのは
何気ない会話の中

介護支援専門員



谷口 雄一

心も体もイケメンを目指し日々修行中。好きな言葉は七転八起。



相談業務

担当利用者のご自宅にて話を伺います。なごやかな話の中に大切な意味が込められているので、聞き逃さないようしっかり向き合います。

地域の野道で。



地域活動の参加

この日は、担当利用者の方と一緒に河川敷周辺をノルディックウォーキング。朝陽を浴びながら、話に耳を傾けます。

総合相談
支援センター
「架け橋」で。

情報共有は大事です



勉強会

事務所に戻り他のスタッフとミーティング。ホワイトボードを使って熱弁！



この他にも、利用者の退院に向けたプランを病院スタッフと話し合ったり、介護予防サービス利用に必要な書類を作成したりします。



地域住民宅で。

向き合うのは
一人ひとりの生活環境

訪問介護・
居宅介護事業所



愛内 朋代

地域のみなさまを笑顔にできるよう頑張ります。好きな言葉は笑顔に勝る化粧なし。



在宅者へ食事提供

利用者の方の好みを伺いながらその日の献立を決めて調理していきます。お掃除を希望される方への支援も行います。



〇〇地区の□□さんですね

社協内で。

要望や課題への対応

利用者の方の電話応対や相談等をお聞きし、記録や書類の作成・整理を行っています。

移動の支援

視覚障がい者の方の買い物や病院受診等の同行支援を行います。代筆や代読を希望される方への支援も行います。



町内病院で。

人柄
Q & A

Q. 好きなスポーツは？ バレーボール
Q. 休日の過ごし方は？ 娘達とショッピング

Q. 自分の性格は？
明るく前向きな性格です。

Q. 今、一番ハマっていることは？
500 円玉貯金

Q. 高鍋社協に入って感じたこと
事務局長をはじめ、職場の皆さんが温かく親切でいつも地域のことを考えていると感じました。

Q. 今後の抱負
持ち前の明るさで利用者の方に喜んで頂けるように地域の人々とのつながりを大切にしながら頑張っていきます。

この他にも、入浴が困難な方の入浴介助や障がいをお持ちの方と一緒に調理をしたり、掃除等をする家事援助も行っています。



吉報です！



「第4回認知症とともに生きるまち大賞」にて



認知症架け橋川柳



特別賞受賞！

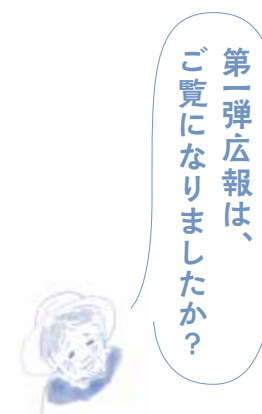


おかげさまで昨年で5回目の開催をむかえた「認知症架け橋川柳」の活動が、NHK厚生文化事業団主催「第4回認知症とともに生きるまち大賞」にて、特別賞を受賞しました。これもご支援いただいた多くの皆さまのおかげです。

賞の主催情報についてはコチラ



5 町 1 村の連携による 新しい支援センターが開設



第二弾広報は、
ご覧になりましたか？



実は多くの方に役立つ「成年後見制度」。その専門窓口が高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町の連携により高鍋社協内に開設しました。どなたでもお気軽にお問合せ・ご相談ください。



「人」に託す暮らしかた
こゆ成年後見支援センター

お問合せ ☎ 0983-32-6791 (担当 黒田)
fax 0983-23-5365

それいけ! 解決 たっしげ君

第2話 養成講座編



脚本: K.O.N

生活困窮者等に対する相談支援事業

みやざき安心 セーフティネット事業

どんな事業?

地域の方々（高鍋町民）の生活上の困りごと等に対して、相談援助を行うとともに、今日明日の食べ物にも困る等の逼迫した状況にある場合には現物給付による経済的援助を行う事業です。

事業の趣旨に賛同する社会福祉法人（施設）が、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、関係機関等と連携・協働しながら行います。



電気・ガス・水道が止められた…。
医療費がなく病院へ行けない…。
今日明日、食べるものがない…。
などなど

相談窓口で相談→相談員が住まいを訪問

対応できる制度を検討

制度等の利用開始までの間に、緊急性を要する場合には経済的援助（現物給付）を行います。※現金給付は行いません。

生活の安定を目指します!

無料相談

秘密厳守

まずは相談だけでもしてみませんか?

☎0983-32-9900（担当：平井）

今回の取材は、感染症予防対策をしっかりと行いつつ、撮影時のみマスクの着用を控える形で取り組みました。ご協力いただきありがとうございました。



高鍋町社会福祉協議会の財務情報は
ホームページに掲載しております。

今号も、前回に引き続き皆さまからの温かいご協力をいただいて無事に発行することができました。サポート・ご支援いただいた方々には心から感謝いたします。今年も「それいけ!社協」をよろしくお願いいたします。



総合福祉
高鍋社協